

電子国土賞 2015 について

優れた GIS ソフトウェア・GIS コンテンツを表彰

国土交通省国土地理院

1. 概要

国土地理院は、利用者にとって価値のある使いやすい地理空間情報を提供するとともに、産学官の連携による地理空間情報の活用を推進しています。その一環として、国土地理院が提供する電子国土基本図等の国土地理院のデータを活用し、地理空間情報の高度活用社会の形成に貢献する GIS ソフトウェアや GIS コンテンツの中から、優れたものを『電子国土賞 2015』として表彰します。

表彰の対象は、国土地理院の各種データを活用する、独創性・有用性・発展性・操作性等に優れた GIS ソフトウェアや GIS コンテンツです。

応募方法は、GIS の開発・普及活動を行っている非営利団体（各種学会や、NPO 法人、公益法人等）、大学、地方公共団体及び国の機関からの推薦によりますが、今回から個人の方の場合、自薦による応募も可能としました。

選考は、応募いただいたものの中から、学識経験者等より構成される電子国土賞選考委員会により選定します。受賞作品は 11 月 26 日（木）～28 日（土）に開催される『G 空間 EXPO2015 (<http://www.g-expo.jp>)』において表彰するとともに『電子国土賞 2015』のブースで作品紹介を行っていただきます。

2. 電子国土賞 2015 の選考スケジュール

- ① 推薦・応募の受付：平成 27 年 7 月 1 日（水）から平成 27 年 9 月 11 日（金）
- ② 一次選考（事務局による書類審査）：同年 9 月中旬
- ③ 二次選考（電子国土賞選考委員会による審査）：同年 10 月下旬
- ④ 選考結果発表：同年 11 月中旬
- ⑤ 表彰及び作品紹介：同年 11 月 26 日（木）～28 日（土）（G 空間 EXPO2015 開催期間）

3. 表彰部門

- ① **電子国土賞モバイル部門**：電子国土基本図等の国土地理院のデータを利用し、スマートフォンや携帯電話などの上で動作するソフトウェア。
- ② **電子国土賞 PC 部門**：電子国土基本図等の国土地理院のデータを利用し、PC 上で動作するソフトウェア。
- ③ **電子国土賞コンテンツ部門**：電子国土基本図等の国土地理院のデータと組み合わせる高い価値を提供するコンテンツなど。
- ④ ①～③とは別に、電子国土基本図等の利用促進に貢献した GIS ソフトウェアや GIS コンテンツ、又は、将来性に富み電子国土基本図等の利用促進が期待できる GIS ソフトウェアや GIS コンテンツを『電子国土功績賞』として表彰します。

各部門の優れた作品について、賞状と記念品を贈ります。また、受賞作品は「電子国土賞」「電子国土功績賞」のロゴマークを使用することができます。

※使用にあたっては、別途、申請書を提出していただきます。

4. GIS ソフトウェア等の要件

- ① 一般に提供されている GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツであること
- ② 平成 27 年 9 月 11 日までに提供開始、もしくはバージョンアップした GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツであること
- ③ 独自に開発された GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツであること
- ④ 著作権法等関係法令及び測量法を遵守するとともに、法令等に従って国土地理院の電子国土基本図等の地図データを活用していること
- ⑤ ユーザの意図しない動作を行う悪意のある GIS ソフトウェア等でないこと
- ⑥ 表彰のための選考等に関し開発者の協力が得られること
- ⑦ 開発者（団体の場合はその役員）が国土地理院職員もしくはその三親等以内の親族でないこと。また、国土地理院が提供するソフトウェア等でないこと。
- ⑧ 過去に、電子国土賞、電子国土功績賞、電子国土賞特定テーマ賞を受賞した作品の再応募は不可とする。ただし、未受賞作品の再応募は、引き続き提供されている場合可能とする。

5. 選考の考え方

① 選考基準

独創性（創意工夫、独自機能等）

有用性（社会的貢献度、利用実績等）

発展性（拡張性、応用可能性等）

操作性（操作法のわかりやすさ、地図のわかりやすさ、機能の豊富さ等）

国土地理院のデータ活用度を評価し選考します。

※各部門とも、無償・有償ソフトウェアに分け選考します。

② 選考方法

一次選考：推薦のあった GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツについて、提出していただいた推薦書又は、応募用紙の書面により選考します。

二次選考：電子国土賞選考委員会（学識経験者により構成）により、提出していただいたプレゼンテーション動画（3～5分以内）等を用いて選考します。

※第二次選考の対象となった GIS ソフトウェア等については、国土地理院のホームページで作品名を公表するとともに、開発者にその旨お知らせいたします。その際、二次選考で用いるプレゼンテーション動画等の提出についてお知らせしますので、指定された日までに送付をお願いします。

※作品名の公表を希望されない場合は、推薦書（自薦の場合は応募用紙）にその旨を記入してください。

※選考委員につきましては決まり次第、国土地理院ホームページに掲載いたします。

6. 推薦団体の要件

対象となる GIS ソフトウェアが、この制度の趣旨に照らして優れたものであること及び一般的な使用に対し正常に動作すること等を確認したうえで推薦をお願いいたします。

- ① GIS の普及と促進、GIS 技術の開発、GIS 関連分野での教育、研究を目的としている非営利団体（各種学会、NPO 法人、公益法人等）、学校教育法で定められている高等学校、中等教育学校、大学、高等専門学校、測量法第 50 条第三号の登録を受けた養成施設又は地方公共団体及び国の機関であること。
- ② GIS の普及と促進、GIS 技術の開発、GIS 関連分野での教育、研究について 1 年以上の活動実績を有していること。
- ③ 上記の要件を満たしていない場合は推薦団体として認められません。

7. 自薦による場合の要件

- ① 未成年者の方が応募する場合は、保護者又は監督者（学校の先生等）の許可を得るものとします。
- ② 暴力団等の反社会的勢力、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力の維持、運営、経営に協力又は関与するなど、反社会的勢力との何らかの交流、関与を行っていると思われる場合は、応募できません。

8. 提出していただく書類等

- ① 推薦団体による推薦：電子国土賞推薦書（別添様式 1）、確認書（別添様式 2）及び推薦団体概要書（別添様式 3）
※推薦書、概要書は補足資料を添付していただいても結構です。
※確認書は、GIS ソフトウェア又は、GIS コンテンツの開発者が作成してください。
※複数件の推薦を行う場合の概要書は 1 部で結構です。

自薦：電子国土賞応募用紙（別添様式 4）及び確認書（別添様式 5）
※応募用紙には、補足資料を添付していただいても結構です。

- ② 二次選考対象者：プレゼンテーション動画（3～5 分以内）
※プレゼンテーション動画は、静止面のスライドショー形式（パワーポイントなど）でも結構です。その場合の設定は、プレゼンテーション動画と同じく 5 分以内とします。

※各書類の送付は、電子メールでお願いいたします。

10.個人情報取り扱いについて

電子国土賞の推薦及び応募において取得した個人情報は、適切な方法にて管理し、推薦及び応募に関する結果の連絡、推薦及び応募いただいた GIS ソフトウェア名の紹介など本イベント実施の目的にのみ利用させていただきます。また、取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、本人の了解なしに第三者には一切提供いたしません。

11.免責事項

1. 推薦及び応募いただいた GIS ソフトウェア等について、第三者から権利侵害や損害賠償等の主張がなされた場合は、国土地理院は一切責任を負いません。
2. 推薦及び応募いただいた GIS ソフトウェア等が仕様どおりに動作したか否かにかかわらず、その利用によって生じた損害について、国土地理院は一切の責任を負いません。

12.受賞の取り消し

受賞した GIS ソフトウェア等が要件を満たさないことが受賞の後に発覚した場合（著作権違反、特許侵害など）は、国土地理院の判断で受賞を取り消すことがあります。

13.その他

本件に関するお問い合わせ先

国土交通省国土地理院 企画部技術管理課 TEL : 029-864-8281

e-mail : gsi-gis-award@ml.mlit.go.jp

平成 年 月 日

国土交通省
 国土地理院長 殿

住 所

団体名

代表者氏名

印

電子国土賞推薦書

私は、電子国土賞にふさわしい GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツとして下記のとおり推薦いたします。

記

部 門 名		① モバイル部門 ②PC 部門 ③コンテンツ部門 ※該当部門を○で囲んでください
GIS ソフトウェア 又は GIS コンテンツ の名称		
GIS ソフトウェア又 は、GIS コンテンツ の開発者	ふりがな 個人名 ふりがな 企業名 ふりがな 団体名 (のいずれか を記入してく ださい)	
	ふりがな 代表者名	
	住 所	
	連絡先 (電話及び mail)	Tel: mail:

GISソフトウェア又はGISコンテンツの概要	分かりやすく簡潔に記載してください。
GISソフトウェア又はGISコンテンツ提供開始及び直近のバージョンアップ時期と内容	提供開始：平成〇〇年〇〇月〇〇日 バージョンアップ：平成〇〇年〇〇月〇〇日 バージョンアップ内容
GISソフトウェア又はGISコンテンツの一般への提供方法	提供形態（CD 販売、インターネット DL、その他） 有償（価格 円） ， 無償
動作確認環境（使用OS、使用ソフトウェア、必要なツール・条件等）	
開発者自身が開発又は作成された部分	既存のソフトウェアの上で、所定の機能を実現している場合は、その既存の部分を明らかにしつつ、選考の対象となる独自に開発された機能がどの部分であるのかを明確にしてください。（応募者自身で全て開発しているならば、その旨を表記してください。）
GISソフトウェア又はGISコンテンツの獨創性	
ソフトウェア等の有用性（主たる利用分野、利用事例、利用のされ方、利用状況、数量的情報（販売実績、利用実績等）	（可能な限り数量的な情報を示して頂ければ幸いです。ユーザ数、販売本数、ダウンロード回数など、数値の種類は自由な表記で構いません。）
GISソフトウェア又はGISコンテンツの発展性	
ソフトウェアの操作性（特に優れている点）	（コンテンツ部門は記入不要です。）
国土地理院のデータの活用方法・内容	
その他	その他の事項があれば記載してください。 二次選考の対象となった場合に、作品名の公表を希望されない場合は、「公表を希望しない」と記入してください。

各項目スペース不足の場合は、適宜用紙にて補足説明頂いても結構です。

※書類の送付につきましては、電子メールでお願いいたします。

国土交通省

国土地理院長 殿

確 認 書

電子国土賞に推薦された GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツの開発にあたっては下記のとおり行っております。

記

1. 推薦された GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツの開発にあたっては、著作権や特許の保護等にかかわる関係法令及び測量法を十分理解・遵守し、適正に行っております。
2. 推薦された GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツを利用した人が、ウイルス感染や情報漏洩などの被害を被らないよう、セキュリティ対策等を十分に行うものとします。
3. 推薦いただいた GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツについて、第三者から権利侵害や損害賠償等の主張がなされた場合は、全ての責任を自らが負うものとします。

上記について相違ないことを確認いたしました。

住 所
社 名 (団体名)
氏 名 (代表者名)

印

推薦団体概要書		
国土地理院長 殿	ふりがな 団体名	印
	ふりがな 代表者名	
平成 年 月 日	住 所	
	連絡先	
活動目的、設立趣旨 (GIS の普及と促進、GIS 技術の開発、GIS 関連分野での教育、研究に関するもの)		
活動内容、主な実績 (GIS の普及と促進、GIS 技術の開発、GIS 関連分野での教育、研究に関するもの)		

各項目スペース不足の場合は、適宜用紙にて補足説明頂いても結構です。
 補足資料として、定款・規約（学校、地方公共団体、国の機関については不要）及び活動内容が確認できる資料を添付してください。
 ※書類の送付につきましては、電子メールでお願いいたします。

平成 年 月 日

国土交通省
 国土地理院長 殿

住 所

氏 名

印

電子国土賞応募用紙

私は、電子国土賞にふさわしい GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツとして下記のとおり応募いたします。

記

部 門 名		② ①モバイル部門 ②PC 部門 ③コンテンツ部門 ※該当部門を○で囲んでください
GIS ソフトウェア 又は GIS コンテンツ の名称		
GIS ソフトウェア又 は、GIS コンテンツ の開発者	氏 名	
	住 所	
	連絡先 (電話及び mail)	Tel: mail:

GISソフトウェア又はGISコンテンツの概要	分かりやすく簡潔に記載してください。
GISソフトウェア又はGISコンテンツ提供開始及び直近のバージョンアップ時期と内容	提供開始：平成〇〇年〇〇月〇〇日 バージョンアップ：平成〇〇年〇〇月〇〇日 バージョンアップ内容
GISソフトウェア又はGISコンテンツの一般への提供方法	提供形態（CD 販売、インターネット DL、その他） 有償（価格 円） ， 無償
動作確認環境（使用OS、使用ソフトウェア、必要なツール・条件等）	
開発者自身が開発又は作成された部分	既存のソフトウェアの上で、所定の機能を実現している場合は、その既存の部分を明らかにしつつ、選考の対象となる独自に開発された機能がどの部分であるのかを明確にしてください。（応募者自身で全て開発しているならば、その旨を表記してください。）
GISソフトウェア又はGISコンテンツの独創性	
ソフトウェア等の有用性（主たる利用分野、利用事例、利用のされ方、利用状況、数量的情報（販売実績、利用実績等）	（可能な限り数量的な情報を示して頂ければ幸いです。ユーザ数、販売本数、ダウンロード回数など、数値の種類は自由な表記で構いません。）
GISソフトウェア又はGISコンテンツの発展性	
ソフトウェアの操作性（特に優れている点）	（コンテンツ部門は記入不要です。）
国土地理院のデータの活用方法・内容	使用可能な国土地理院のデータ
その他	その他の事項があれば記載してください。 二次選考の対象となった場合に、作品名の公表を希望されない場合は、「公表を希望しない」と記入してください。

各項目スペース不足の場合は、適宜用紙にて補足説明頂いても結構です。

※書類の送付につきましては、電子メールでお願いいたします。

国土交通省

国土地理院長 殿

確 認 書（自薦）

電子国土賞に応募した GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツの開発にあたっては下記のとおり行っております。

記

1. 電子国土賞の応募にあたっては、著作権や特許の保護等にかかわる関係法令及び測量法を十分理解・遵守し、適正に行っております。
2. 電子国土賞に応募した GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツを利用した人が、ウイルス感染や情報漏洩などの被害を被らないよう、セキュリティ対策等を十分に行うものとします。
3. 応募した GIS ソフトウェア又は GIS コンテンツについて、第三者から権利侵害や損害賠償等の主張がなされた場合は、全ての責任を自らが負うものとします。

上記について相違ないことを確認いたしました。

住 所
氏 名

印

(未成年者の場合)
保護者又は監督者氏名

印